

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
113冊(98人)9/26現在

(自分に自信と夢を~いまをだいじに、なかまとともに、一步前進をめざして) 校長 宮脇真一

高学年の児童と檜崎先生を中心に、朝の時間帯に運動場の除草作業が行われています。また、委員会の呼びかけで、業間の時間は「学年対抗草抜き大会」も行われており、木曜日の段階では3年生がリードしているとの情報です。

例年になく残暑で、運動場の使用もままならない毎日でしたが、今週は少しずつ普通の秋を取り戻しつつあります。



朝の活動に感謝 (2024/9/27 撮影)

「いのちをまもる」~不審者侵入想定~

火災、地震、水難事故など、身の回りの危険に対してどう対応していくかという視点での訓練は、おとなも子どもも定期的の確認が必要です。不審者の侵入に備えた訓練もその一つです。学校全体で情報をいち早く共有し対処するため、おとなも子どもも確認しながらの訓練です。今回も、大津警察署の国武さんに御協力いただき、実地こどもたちへの講話、職員への実技指導を実施しました。写真は職員向け訓練の様子。模型の刃物を持った国武さんの動きに、職員も緊張感一杯で対応しました。



緊張感いっぱいでの対応です

大津小 みんなのきまり — 学校運営協議会に諮問 —

本年度、児童会が中心となって、くらしの約束事について見直しを行っています。「自分たちの学校は自分たちでつくっていく」という意識の元、6月から準備を始め、これまで2回の代表委員会を経て原案を作成しました。さらに職員会議でも検討するとともに、本で行われた学校運営協議会でも、児童会執行部から委員の皆さんに諮問をしたところです。



こちらも緊張感いっぱいの提案

委員の皆さんからは「ゴミの分別は大人でもルールを守らない人がいる。小学生のうちから、分別に興味を持つことはとても大事なこと」「名前にさん、くん、ちゃんを付けることも大事な視点」「項目が多過ぎる所もあるので、軽重をつけて整理するとみんなに広がりやすくなる」など様々な意見をいただきました。今後、再度検討して、後期の始めに全校に提示する準備を進めていきます。